

長崎県中小企業団体事務局代表者協議会 長崎県中小企業組合士協会 合同研修会 日 程 表

開催日時 令和4年9月27日（火）14:00～16:10
開催方法 オンライン（Zoom）と集合型（実地）併用でのハイブリッド開催
 集合型：平安閣サンプリエール
 （〒850-0035 長崎市元船町2番4号 電話：095-822-3390）

目的・趣旨

中小企業団体事務局代表者協議会は、中小企業問題や組合運営の課題等について研究討議し、既存事業の見直しと新たな組合事業展開を模索するとともに、組合活性化へ向けて組合事務局と本会の連携による組合事務局代表者の資質向上等を図ることを目的に組成されています。

一方、中小企業組合士制度は、中小企業組合に従事する役職員の資質の向上を図るため、その職務の遂行に必要な知識に関する試験を行い、試験合格者の中から一定の実務経験を有する者に対し、中小企業組合士の称号を与える制度であり、組合士資格取得者により中小企業組合士協会を組成しています。

新型コロナウイルス感染拡大が断続的に続く中、従来の常識が大きく変化する「ニューノーマル時代」においては、変化し続ける環境の中で将来を見通し、組合の強みを活かしながら「組織にとっても、顧客にとっても、社会にとってもよい」いわゆる三方よしの事業経営を目指す、SDGs（持続可能な開発目標）への取組みがより重要視されています。

今回の研修では、企業のSDGs取組に多くの支援実績を持ち、長崎県SDGs登録制度にも参画されている講師より、「SDGsがもたらした市場の変化」や「ビジネスに活用する意義」、その取組方法等について、事例を踏まえ、分かりやすく説明いただきます。

これからの事業経営において欠かすことのできない概念になりつつある「SDGs」、事業の実施に制約を受ける今だからこそ、SDGsへの取組みは組合PRや業界の地位向上に役立ちます。持続可能な経済社会の実現のために、組合や傘下中小企業が今後求められる取組みについて考える研修会を実施します。

タイムスケジュール

	長崎県中小企業団体事務局代表者協議会	長崎県中小企業組合士協会
12:00～12:30	役員会 ※別途役員へご案内	—
13:20～13:50	総会 ※別途会員へご案内	—
14:00～14:05	開会あいさつ（長崎県中小企業団体中央会）	
14:05～15:35	研修会 テーマ「持続可能な発展のために、組合も知っておきたい新戦略」 ～中小企業や組合等連携組織の発展にSDGsをどう活用するか～ 講師：三井住友海上経営サポートセンター経営リスクアドバイザー 富永 剛生 氏 「SDGsがもたらした市場の変化」や「SDGsをビジネスに活用する意義」、その取組方法等について、事例を踏まえ、分かりやすくご高話いただきます。 ※長崎県中小企業団体中央会と三井住友海上火災保険㈱は、会員組合及びその組合員企業等の育成・振興に寄与する取り組みを協働・連携して行うことを目的に、平成30年に連携協定を締結しています。 ※新型コロナウイルスの感染状況によって、オンライン配信となる場合があります。	
15:40～16:10	情報提供 ・中央会事業の紹介（運営問題研修会・直面問題研究会・青年部活動） ・中小企業組合士検定試験の受験勧奨 ・その他	
16:20～16:50	—	総会 ※別途会員へご案内
17:00～19:00	合同交流懇親会（会費7,000円）	

長崎県中小企業団体事務局代表者協議会（会長 陣内 恭典 氏 長崎県建設工業（協）専務理事）
 長崎県中小企業組合士協会（会長 喜々津 昇 氏 （協）長崎卸センター事務局長）